

各 位

平成 25 年 3 月 13 日

会社名 モーニングスター株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 大阪証券取引所 JASDAQ)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 取締役管理部長 小川 和久

平成 25 年 3 月期の業績予想に関するお知らせ

平成25年3月期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の連結業績について、下記のとおり予想となりますので、お知らせいたします。

記

1 平成 25 年 3 月期の連結業績予想（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (平成 25 年 1 月 28 日発表)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想	2,865	730	825	500	1,828.05 円

（参考：前期比較等）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成 25 年 3 月期今回予想 (A)	2,865	730	825	500	1,828.05 円
前期（平成 24 年 3 月期）実績 (B)	2,199	595	701	382	1,383.69 円
前期比増減額 (A - B)	665	134	123	117	—
前期比増減率 (A - B) / B	30.2%	22.6%	17.6%	30.7%	—

2 業績予想の修正の理由等

当期の業績予想は、これまで未定としておりましたが、今般予想が可能となりましたので、上記のとおり発表いたします。

売上高につきましては、銀行、証券会社等の投信販売金融機関からのファンドデータ及びアドバイスツールの受注が伸び、データ関連の売上高が増加しました。特に、当社が開発したファンド関連のアプリケーション「投信 INDEX」を搭載するタブレット端末の利用金融機関は、当 3 月末で 24 社、利用端末数は 6,883 台と前期末に比べ約 10 倍と大幅に拡大しました。また、当社独自開発のスマートフォンのアプリケーション「株・投信情報」を利用するユーザーや、当社のフェイスブックページやツイッターを閲覧するユーザーが拡大したことで、当社のウェブサイトのメディア価値が向上し、ウェブ広告の売上高が増加しました。また、平成 24 年 10 月に子会社化した SBI サーチナ株式会社が保有するポータルサイトからの広告売上の増加や、SBI アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの委託者報酬の増加により、連結売上高では前期比 30%超の大幅な増収となる見通しです。

利益項目につきましては、ファンドデータ及びメディア関連などの比較的利益率の高いサービスの売上が増加したことに加え、コストの抑制および削減を継続して行ったことにより、全ての利益項目で増益を達成となります。特に当期純利益は前期比 30%を越える増益となります。なお、平成 23 年 7 月に経営統合したゴメス・コンサルティング事業（旧ゴメス・コンサルティング株式会社）、平成 24 年 1 月に事業譲渡を受けた一括資産管理機能を有するマネールック事業、そして平成 24 年 10 月に子会社化した SBI サーチナ株式会社および SBI アセットマネジメント株式会社等、統合、買収した全ての会社や事業が前期比で増益を達成し、連結利益の増益に貢献しました。

以上